

Change→Chance→Challenge!

「玖珠農業高校」と「森高校」を発展的に統合し、平成27年4月、玖珠の地に新たな高校が誕生します。

●新設高校の校名候補決まる!

新設高校の校名候補は、7月の県教育委員会で「玖珠美山高等学校」と決定しました。(新設高校は9月県議会で議決後、10月1日に設置される予定です。)この校名は、地元の中学生が考案したもので、2,500を超える応募の中から選ばれました。玖珠地域を代表する伐株山・万年山やミヤマキリシマの花の美しさをイメージして考えた校名です。

●玖珠美山高等学校開校説明会のご案内

日時：10月5日(日)午後2時～4時
場所：くすまちメルサンホール
内容：学科説明、教育課程、部活動、校歌、校章、コミュニティスクール、制服ファッションショー等
多くの中学生、保護者、地域の方々のご参加をお待ちしています!

●玖珠美山高校に対する疑問をお寄せください

新設高校に対する皆さまの素朴な疑問、玖珠地域新設高校開校準備室へお寄せください。皆さまからお寄せいただいた疑問は、高校ホームページができるまでの間、玖珠町ホームページ上で回答を掲載いたします。



【お問い合わせ】 玖珠地域新設高校開校準備室
☎ 72-6522
FAX 72-6548

●玖珠美山高等学校の主な特長

- ① 2つの学科
普通科・地域産業科を有する2学科の学校となり、進路目標の異なる多様な生徒との交流を通して、人間性豊かで、心身共にたくましい生徒を育成します。
- ② 総合選択制
総合選択制の特長を活かし、進路希望や興味・関心に応じた多様な学習ニーズに対応することができます。
- ③ 規模拡大のメリット
教員数が増え、さらに中規模校ならではのきめ細かい、生徒一人ひとりに行きとどいた学習指導・進路指導が行えます。
- ④ 部活動の活性化
第2体育館・第2グラウンド(テニスコート)の新設、第1グラウンドの造成・拡張等を行い施設設備が充実し、部活動が活性化します。
- ⑤ コミュニティ・スクール
九州で初めて、公立高校へ「コミュニティ・スクール」を導入し、地域の総合力で生徒の成長を支え、ふるさとを活性化する人材を育成します。



6月9日に、小田地区泊里で吹き付けを行った畦畔を保護する植物「センチピードグラス」(詳細は広報くす7月号)」。7月は天候も悪く、なかなか芽が出ず、発育も遅いようです。しかし、根付いたセンチピードグラスが、これから地面を覆うまで根気よく手入れを行う必要があります。はじめの2年間は勝負だということです。天候や病気に負けず根を広げてほしいですね。

あれからどうなった?
『センチピードグラス』